

▶臨時国会、閉会 12/10(土)◀

～岸田自公政権の政権運営能力に疑問～

● 一ヶ月に3人の大臣が辞任。更に問題閣僚が残ったまま(カルト宗教と政治の問題についての調査も未徹底)。



● 開会後一ヶ月以上たって提出された29兆円(当初予算は100兆円規模)の大型補正予算を決めたものの基金や予備費が多額で、その部分は国民に届かない。

● 29年ぶりに土曜日に委員会や本会議を開催する異例の事態に(国会や各省庁の職員の休日出勤手当も発生)。野党案に対し、公明党が後ろ向きと報じられたカルト宗教被害者救済法(政府提出)修正のタイミングが遅かったため。

※今国会で野党側は一切の日程闘争をせず、立憲民主党は政府提出法案に100%賛成(補正予算案には反対)したにもかかわらず。



Twitter



ご意見、ご質問などは是非お寄せください。



facebook

▶ 来年の国会ではせめて「時期に合わせてまともな提案と運営」を。
それでようやく政策論争に入れます。



元氣モリモリ!!!通信

大阪府第16区版
2022年年末号

2023 文部科学委員会の論点

宗教

◆カルト宗教の問題は高額献金については法制化したものの、この見直しに加え、児童虐待や政治とカルトの問題の徹底議論と法制化を。

学校

◆国連でも日本が指摘された「誰も取り残さない」インクルーシブ教育の推進
◆ブラック校則問題については情報公開と手続きの明確化で生徒児童自身による改正の機運醸成を。

◆「学制」150年。欧米列強に追いつけ、追い越せの時代には適合していた選抜システムから「学校を地域に戻す」社会の中の教育への転換期。

◆先生のオーバーワーク。学校事務員の増強(女性の枠を増やしてUターンや地域おこしの原動力にもなる)

◆政治、宗教、性、お金の教育



写真：令和4年10月26日文部科学委員会

文化芸術

◆伝統文化に触れる場を

◆アニメーターの報酬アップ
(中韓レベルまで上げる)

◆コロナ禍で切実となった
「生活保障」

森山浩行
事務所

[堺事務所] 〒590-0078
大阪府堺市堺区南瓦町 1-21
宏昌センタービル 2 階
TEL.072-233-8188
FAX.072-233-8185

E-mail: office@moriyama.club

[国会事務所] 〒100-8982
東京都千代田区永田町 2-1-2
衆議院第二議員会館 613 号
TEL.03-3508-7426
FAX.03-3508-3906

立憲民主党 立憲民主編集部

〒102-0093
東京都千代田区平河町 2-12-4
ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302

号外
立憲民主
RIKKEN MINSHU